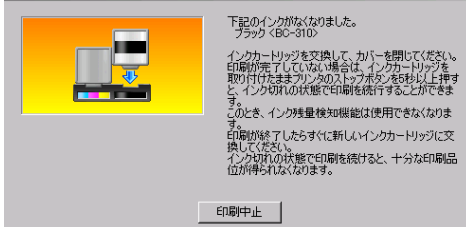


## 残量検知無効操作とは？

純正カートリッジにはICチップがついており、中身のインク量や印刷枚数などをもとに、インクの残量を検知しています。使い切ったカートリッジは、プリンターが「インク残量なし」と認識しているため、印刷ができなくなります。「残量検知無効操作」を行うことで、使い切ったカートリッジのインクの残量検知を無効にすることができます。再び使えるようになります。一度、「残量検知無効操作」を行ったカートリッジのインク残量は表示されなくなります。(インクがなくなった場合、空打ち状態で印刷されます)新しい純正カートリッジに交換すると、残量検知は復活します。

Canon MP480 series Printer (C1~D) - USB002



<画面の表示内容>

インクカートリッジを交換して、カバーを閉じてください。印刷が完了していない場合は、インクカートリッジを取り付けたままプリンターのストップボタンを5秒以上押し、インク切れの状態を印刷を続行することができます。このとき、インク残量検知機能は使用できなくなります。印刷が終了したらすぐに新しいインクカートリッジに交換してください。インクの切れの状態を印刷を続けると、十分な印刷品質が得られなくなります。

## 残量検知無効操作

印刷を続けるためには、プリンタについてるボタンを押す作業(残量検知無効操作)が必要になります。エラー表示ときは、この作業を行わないと印刷できません。残量検知無効操作を行うには、**プリンタのストップボタンを5秒以上押ししてください**。この操作により、インク残量表示は出なくなりますが、印刷ができるようになります。次回以降、インクの詰め替えは、印字がかすれてきたら行ってください。どの色が出ていないかを見る場合には、プリンタのテスト印刷やパターン印刷の機能を使用します。

## エラー点減回数 = 13回 / サポート番号 = 1686

インクがなくなっている可能性があります。  
プリンタのストップボタンを5秒以上押ししてください。

## エラー点減回数 = 16回 / サポート番号 = 1688

インクがなくなりました。インクカートリッジを交換してください。印刷が完了していない場合は、プリンタのストップボタンを5秒以上押し、インク切れの状態を印刷を続行することができます。このとき、インク残量検知機能は使用できなくなります。

## カートリッジが認識しない

プリンタの説明書にも記載しておりますが、正しく取り付けられていない場合に表示されるエラーです。きちんとセットされていても、このエラーが表示されるのは、カートリッジの基盤部分に何らかの不具合が生じているためです。この場合には、プリンタ説明書のトラブルシューティングをお試しいただくか、新しい純正カートリッジへの買い替えをおすすめします。  
**※カートリッジのチップ部分(基盤部分)はダメージを受けやすいため、キズや汚れがつかないように注意してお取り扱いください。**

## エラー点減回数 = 5回 / サポート番号 = 1403

FINEカートリッジを認識できません。正しいFINEカートリッジを交換してください。それでもエラーが解決されないときには、故障の可能性があります。キヤノンお客様相談センターまたは修理受付窓口へ修理をご依頼ください。

## エラー点減回数 = 14回 / サポート番号 = 1684

インクカートリッジを認識できません。  
インクカートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。  
正しいインクカートリッジを取り付けてください。

## エラー点減回数 = 15回 / サポート番号 = 1682

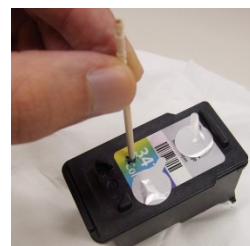
FINEカートリッジを認識できません。FINEカートリッジを交換してください。それでもエラーが解決されないときには、故障している可能性があります。キヤノンお客様相談センターまたは修理受付窓口へ修理をご依頼ください。

その他のエラーについてはキヤノンのホームページをご覧ください

## インクが出ない / 色がかすれる

つまようじを使って、スポンジに穴を開ける。

作業を始める前に下記の3点を確認してください。  
○同一カートリッジに詰め替えた回数は4回程度以内。  
○インクが切れ後、すぐにインクを詰め替えている。  
○ヘッドクリーニングを行った。  
以上の3点を確認してもインクが出ない場合には、インクがうまくカートリッジ内部のスポンジに浸透していない可能性があります。  
**特にBC-340(XL)/341(XL)カートリッジは、スポンジの性質が変わり、インクがうまく浸透しづらい傾向にあるようです。そんなときには、下記の要領でインクが出る場合があります。**

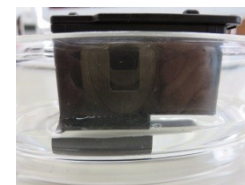


- 1.つまようじや針などで注入口からスポンジに向かって一番最下部まで刺す。
- 2.刺した後にインクを少し注入し、浸透するまで数分待つ。
- 3.ヘッドクリーニングを試した後にテスト印刷を行う。

## ヘッド部分をお湯につけて、インクを出やすくする。



十分にインクが浸透していても、印刷ができない場合はプリントヘッドの詰まりが考えられます。ヘッドが詰まっている場合には、不要な小皿などに、80℃くらいのお湯を張り、ヘッドの部分が浸かる状態にして、30分ほど、放置します。その後、水気をよく拭き取ります。**このとき、カートリッジが倒れないように注意します。**



インクを入れすぎた場合、内部の空気の通りが悪くなり、印刷不良の原因となります。

印刷物の色味が混色するなど、インクが出すぎる場合には、カートリッジのヘッド部分から内部のインク量を調整します。



新聞紙のうえに、ティッシュを重ねて乗せ、その上にヘッド部分が触れるように、カートリッジを垂直に置きます。



調整したいインクの量に応じて、数分~数十分ほどでティッシュにインクが吸収されます。

インク量が調整されたら、再度、プリンタにセットしてお試しください。